



---

# マンホール鉄蓋取替工法施行手順書

---

## パラボラ工法

---



日栄建設株式会社

---

[全国パラボラ工法協会](#)

---

# パラボラ工法によるマンホール鉄蓋取替工法施行手順



## 1 着工前とその状態

- 1 フタのがたつき有り。
- 2 周辺舗装との縁切れあり。



## 2 パラボラカッターの切断準備

- 1 カッターの中心位置を決めるための治具を取り付けます。
- 2 機体の位置決め金具にセンターをあわせます。



## 3 路盤切断

- 1 エンジンを始動し暖気運転の後に水コックを開きブレードを5センチ切り込みさせます。
- 2 回転方向(左回り)に少しずつ回転させます。
- 3 5センチ深さのステップ切断で2~3周にて切断します。



## 4 切断工程の完了

- 1 カッターを移動し、センター決め治具を外します。
- 2 路面の汚泥を吸い取り、路面洗浄をします。



## パラボラ工法によるマンホール鉄蓋取替工法施行手順



### 5 切断路面撤去、鉄蓋撤去

- 1 ブレーカーを使用して切断路盤を剥ぎ取ります。
- 2 鉄蓋を外します。
- 3 こぼれ止めの内枠を取り付けます。



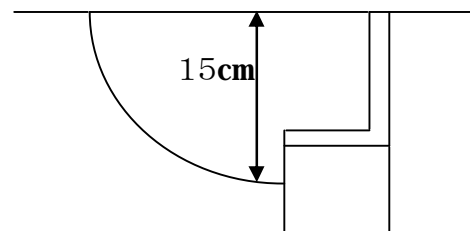
### 6 下部、匡の清掃

- 1 匡の周辺の土砂等を取り除きます。
- 2 切断面の清掃をします。
- 3 路盤が薄い場合は匡の周辺もやや掘り下げます。



### 切断径略図

切断面状況



### 7 あと施行アンカーの設置

- 1 固定位置を決めハンマードリルで穿孔します。
- 2 アンカーを打ち込みます。





## パラボラ工法によるマンホール鉄蓋取替工法施行手順



### 8 緊結ボルトの取り付け

- 1 ステンレス製の緊結ボルトを取り付けます。
- 2 受け枠の高さ調整駒を取り付けます。



### 9 調整材、路盤材の充填

- 1 無収縮モルタルを攪拌機にて攪拌します。
- 2 調整部に行き渡るよう流し込みます。
- 3 路面より**5mm**～10mm下がりまで充填します。
- 4 路面周囲の状況により鉄筋等の補強剤の敷設も考慮に入れます。



### 10 表層材の充填、仕上げ

- 1 表層材を攪拌し、充填します。
- 2 金こてにて表面仕上げをします。
- 3 約1時間ほど養生します。
- 4 硬化を確認後道路解放をします。

